

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日		
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	化学療法委員会承認年月	平成	年 月
レジメン名	5-FU+レボホリナート(RPMI)				
疾患名	胃がん	適応の備考			
適応分類	進行再発				
1コース日数	56	日間	総コース数	コース	催吐性リスク 軽度
抗がん剤投与量・投与日 5-FU 600mg/m ² day1,8,15,22,29,36					
治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)					

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	30分	●							●							●							●						
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body		●							●							●							●						
2	主ルート	5%ブドウ糖液 500ml	1 本 / body		●							●							●							●						
	点滴静注	レボホリナート	250 mg / m ²	120分	●							●							●							●						
3	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5分	●							●							●							●						
	点滴静注	5-FU	600 mg / m ²		●							●							●							●						
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5分	●							●							●							●						
	点滴静注																															
			/																													
			/																													
			/																													
			/																													
			/																													
			/																													

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

- 5-FUは、レボホリナート開始60分後に側管から投与すること
- 1週間ごとに6回繰り返した後、2週間休薬する。これを1クールとする。
- ・day1,8,15,22,29,36のデキサート注は、3.3mgでもよい。

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 年 月
レジメン名	5-FU+レボホリナート(RPMI)		
疾患名	胃がん	適応の備考	
適応分類	進行再発		
1コース日数	56 日間	総コース数	コース 催吐性リスク 軽度
抗がん剤投与量・投与日 5-FU 600mg/m ² day1,8,15,22,29,36			
治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)			

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	30分	●							●																					
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body		●							●																					
2	主ルート	5%ブドウ糖液 500ml	1 本 / body		●							●																					
	点滴静注	レボホリナート	250 mg / m ²	120分	●							●																					
3	側管																																
	点滴静注	生食50mL 5-FU	1 本 / body 600 mg / m ²	5分	●							●																					
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5分	●							●																					
	点滴静注																																
			/																														
			/																														
			/																														
			/																														
			/																														
			/																														

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

- 5-FUは、レボホリナート開始60分後に側管から投与すること
- 1週間ごとに6回繰り返した後、2週間休薬する。これを1クールとする。
- ・day1,8,15,22,29,36のデキサート注は、3.3mgでもよい。